

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	政策協議等関連経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度開始	担当課室	国別開発協力第一課	課長 横山 正				
会計区分	一般会計	施策名	VI-1 経済協力					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第75条第1項	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本省関係者が援助対象国との政策協議に出席するための旅費							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国の援助対象国約150か国について、現地主導で政策協議を行うことが求められているが、在外公館の中には体制が脆弱なため政策協議を現地主導で実施することが困難な公館がある。また、我が国の援助が各スキームにわたり、実績が多額に上る国や実施に問題が生じている国等については、本省関係者が直接赴き先方政府と協議する必要がある。また、最近ではODAの効果的・効率的利用の観点から各援助方法を有機的に連携させたプログラム化を目指すとともに、官民との連携可能性も模索する必要性があり、特に本省として重視する国については本省からしかるべきレベルが出張して先方政府と協議することが不可欠となっている。したがって、これらの国々については、国際協力局関係者が現地へ出張し、政策協議を適切にリードする必要がある。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	20	23	20	13	17	
	執行額		18	21	30			
	執行率(%)		93.3%	92.9%	152.7%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	援助対象国への新たな援助政策の策定		成果実績	国	50	54	56	(国別援助方針への改定対象42カ国)
	国別援助計画の策定総数(参考指標)		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	援助対象国との政策協議の開催		活動実績 (当初見込み)	回	4	5	8	— () ()
単位当たりコスト	政策協議出張者一人あたり経費 1,257,041円		算出根拠	$\frac{\text{実施額}}{\text{実施回数}} \div \frac{\text{平均出張者数}}{\text{人}} = \frac{30,169,000 \text{ 円}}{8 \text{ 回}} \div 3 \text{ 人} = 1,257,041 \text{ 円}$				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費(外国)	13,152	17,165	単価見直しによる増額				
	計	13,152	17,165					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	出張期間は適当か、同行者は必要か、経路は適当か等、節約措置を図った上で執行を行っている。今後も引き続き、節減措置に加え、出張日程の早期決定等、一層の効率化を図りたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	――		
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)	
――			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

外務省
30百万円



A 出張者50名
30百万円
[政策協議等のための旅費]

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	出張者A	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A		1.6		
2	出張者B		1.5		
3	出張者C		1.3		
4	出張者D		1.1		
5	出張者E		1.1		
6	出張者F		1		
7	出張者G		1		
8	出張者H		0.9		
9	出張者I		0.9		
10	出張者J		0.9		